

# アメリカ哲学フォーラム/*American Philosophy Forum*

## 第六回大会プログラム

共催

JSPS 国際共同加速基金（国際共同研究強化(B)）

後援

公益財団法人 上廣倫理財団研究助成

日時：2019年6月22日（土）・23日（日）

会場：京都大学吉田キャンパス「国際科学イノベーション棟」「教育学部講義室」

### 第一日目：6月22日（土）

10:00–12:00 **一般セッション（Ⅰ）**（会場：教育学部第1講義室）

司会者：山根秀介（舞鶴工業高等専門学校）

10:00–10:40 一般発表（1） 林研（大阪経済法科大学・21世紀社会総合研究センター客員研究員）  
「ジェイムズの自由意志論を再考する——脳科学の知見をふまえて」

10:40–11:20 一般発表（2） 大厩諒（中央大学兼任講師）  
「R・B・ペリーによるロイス批判の検討」

11:20–12:00 一般発表（3） 5. 森田 一尚（京都大学大学院）  
「エーリッヒ・フロムとジョン・デューイ——両者の「目的」観をめぐって」

10:00–12:00 **一般セッション（Ⅱ）**（会場：教育学部第2講義室）

司会者：石田正人（ハワイ大学）／乗立雄輝（東京大学）

10:00–10:40 一般発表（4） 遠藤進平（アムステルダム大学論理言語計算研究所修士課程）  
「様相実在論・過激派」

10:40–11:20 一般発表（5） Jimmy Aames（大阪大学人間科学研究科）  
「パース「新しいカテゴリー表」における被関係項概念」

11:20–12:00 一般発表（6） 白川晋太郎（京都大学大学院文学研究科）  
「ブランダムは相対主義を避けられるのか」

12:00–13:20 昼休憩 Lunch Break [運営委員会]

13:30–17:00 **開催校特別企画 「アメリカ哲学の新たな地平」 New Horizons of American Philosophy** (JSPS 国際共同加速基金 (国際共同研究強化(B)共催)

(会場：国際科学イノベーション棟)

13:30-13:40 Introduction Naoko Saito (Kyoto University)

13:40–15:10 **Keynote (I)**

13:40–14:25 Russell Goodman (University of New Mexico)

“Cavell and the Transcendentalists”

<https://philosophy.unm.edu/people/faculty/profile/russell-goodman.html>

14:25-15:10 質疑応答 Discussion

Chair: Nobuo Kazashi (Dalian University of Technology)

15:10–15:30 休憩 Break

15:30–17:00 **Keynote (III)**

15:30–16:15 Arata Hamawaki (Philosophy Department, Auburn University)

“Speaking with a Universal Voice: Cavell, the Truth of Skepticism,  
and the Beautiful”

<https://cla.auburn.edu/philosophy/people/professorial-faculty/arata-hamawaki/>

16:15–17:00 質疑応答 Discussion

Chair: Mitsutoshi Takayanagi (Shinshu University)

17:30–19:30 **懇親会** Dinner

---

第二日目 6月23日(日)

開催校特別企画 「アメリカ哲学の新たな地平」 New Horizons of American Philosophy (JSPS  
国際共同加速基金 (国際共同研究強化(B)共催)

(会場：国際科学イノベーション棟)

10:00-12:30 【自主パネル企画】

Political Education for Co-Existence with the Other 「他なるものとの共存に向けた政治教育」

提題者:

Yusuke Arai (Nihon University)

“Political Education and Bernstein’s Engaged Fallibilistic Pluralism”

Naoko Saito (Kyoto University)

“From Recognition to Acknowledgement”

Jeremy Rappleye (Kyoto University)

“Cavell, the Kyoto School, and Education for Coexistence: Some Preliminary Intersections

Anton Sevilla (Kyushu University)

“Akira Mori, John Dewey and Moral Education”

Commentator: Russell Goodman (University of New Mexico)

12:30-14:00 昼休憩 Lunch Break

14:00-14:30 総会 Business meeting for the American Philosophy Forum

14:30-16:30 一般セッション(Ⅲ) (会場：教育学部第1講義室)

司会者：高柳充利(信州大学)

14:30-15:10 一般発表(7) 有村直輝(立命館大学大学院)

「1924-25年のホワイトヘッドにおける形而上学と美学」

15:10-15:50 一般発表(8) 佐古仁志(立教大学兼任講師)

「アブダクションとメタファー

——身体に根差した学習方法としての投射」

15:50-16:30 一般発表(9) 西郷南海子(京都大学教育学研究科博士課程)

「画家ホレース・ピピンと日常生活における美的経験をめぐる議論」

14:30-15:50 一般セッション(Ⅳ) (会場：教育学部第2講義室)

司会者：大厩諒(中央大学)

14:30-15:10 一般発表(10) 入江哲朗(東京大学大学院総合文化研究科)

「アメリカ哲学史にとって1890年代とは何か

——ジョン・ハイアムとトマス・ハスケルの1890年代論を再評価する」

15:10－15:50 一般発表 (11) 佐藤竜人 (東京大学大学院)  
「ウィリアム・コノリーの生成の世界——  
一元主義と加速主義とのあいだで」

16:35 - 16:45 **Closing Remarks** 嘉指信雄 (大連理工大学)、齊藤直子 (京都大学)  
(会場：教育学部第1講義室)